

自動引落し申込用紙記入例

預金口座振替依頼書


2017年3月3日

①

私が支払うべき料金を預金口座振替によって、代金回収受託会社『みずほファクター株式会社』を通じて支払うことにしたいので、下記の預金口座振替規定を承認のうえ依頼します。

代金回収受託会社	みずほファクター株式会社	代金等の種類	
----------	--------------	--------	--

②

預金者	フリガナ	ミズホ タロウ	金融機関お届出印
	氏名	みずほ 太郎	

③

④

金融機関名	みずほ (銀行)信用金庫 信用組合・農協 労働金庫	丸の内 (支店)出張所	預金種目 (どちらか一方〇印)	口座番号 (右つめでご記入ください)
コード	金融機関コード 0 0 0 1	店 番 号 0 0 5	① 普 通 ② 当 座	1 2 3 4 5 6 7
振 替 日	3月1日 (金融機関休業日の場合営業日)			

預金口座振替規定

- 銀行(金庫・組合)に請求書が送付されたときは、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引落しのうえ支払ってください。
この場合は、預金規定または当座勘定規定にかかわらず、預金通帳、同払戻請求書の提出または小切手の提出はしません。
- 振替日において請求書記載金額が預金口座から払戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む)をこえるときは私に通知することなく、請求書を返却してもさしつかえありません。
- この契約を解約するときは、私から銀行(金庫・組合)に書面により届出ます。なお、この届出がないまま長期間にわたり会社から請求がない等相当の事由があるときは、とくに申出をしない限り、銀行(金庫・組合)はこの契約が終了したものととして取扱ってさしつかえありません。
- この預金口座振替についてかりに紛争が生じても、銀行(金庫・組合)の責めによる場合を除き、銀行(金庫・組合)には迷惑をかけません。

(金融機関へのお願い)

この預金口座振替依頼書を預金者が直接発行へ持参した場合は、預金口座振替依頼書に確認印を押捺の上2枚目以下を預金者にご返却ください。

金融機関使用欄	(不備返却事由)	検 印
	1. 預金取引なし	印鑑照合
	2. 記載事項等相違 店名、預金種目、口座番号、 口座名義	
	3. 印鑑相違	受付印
4. その他		
(備考)		

(不備返送先) みずほファクター株式会社 決済事業本部
〒165-8694 日本郵便 中野北郵便局私書箱 25号
TEL 03-6688-3274 (株式会社キューピタス内)

(収納企業使用欄)

委 託 者	日本発達心理学会	委託者コード	0 0 0 1 4 2 9 0 9 4
-------	----------	--------	---------------------

契 約 者	住所	
	フリガナ 契約者	ミズホ タロウ みずほ 太郎
顧 客 番 号	4 2 1 1 1 1 1 1 1	

- ① 申込日をご記入ください。
- ② 預金者名(口座名義人)は、会員ご本人名義以外でも可。
- ③ 印鑑は、④に記載する金融機関への届け出印を押印してください。
- ④ 自動引き落しを希望する銀行口座をご記入ください。
- ⑤ 契約者名は、会員名をご記入ください。顧客番号には8ケタの会員番号をご記入ください。

*ご記入後、12月31日までに(社)日本発達心理学会会員管理事務局にご郵送ください。

控えは、郵送前にご自分でコピーをとっておいてください。

*また、自動引き落とし日は、毎年3月1日頃になります。